

「第 61 回夏季県外史跡踏査報告—千葉県香取・佐原・成田方面（香取市・成田市）香取神宮・伊能図・成田空港建設～下総国で水と空と大地に生きた人々の歴史・文化を探究する～」

川崎市立川崎高等学校 阿部 功嗣

はじめに

令和 6 年度(2024)夏季県外史跡踏査は、8 月 20 日に下記コースと講師陣で、日帰りで実施した。本稿は伊能忠敬記念館および伊能忠敬旧宅を中心とした佐原の踏査に絞った報告とし、他の踏査地についての報告は社会科部会報 93 号(2024 年 10 月発行)をご参照いただきたい。

・踏査コース…川崎駅(7:45)→香取神宮→伊能忠敬記念館・伊能忠敬旧宅→佐原歴史的町並み(自由見学・各自昼食・道の駅水の郷さわら再集合)→成田空港・空と大地の歴史館→成田市三里塚御料牧記念館→横浜駅(20:00 頃)

・講師…曾川 昌大 氏(香取神宮 権禰宜)・平野 功 氏(伊能忠敬記念館館長)・箕輪 有朝 氏(同 学芸員)・木藤 賢治 氏(空と大地の歴史館 研究員)

1 佐原の発展と名主伊能忠敬の歴史的位置

延享 2 年(1745)小関村(現九十九里町)の名主小関家に生まれた忠敬は、宝暦 12 年(1762)17 歳のとき、佐原村で酒造・醤油を商う伊能三郎右衛門家へ入婿する。都市のみならず農村でも経済活動が活発化した田沼時代の明和 8 年(1771)、江戸地回り経済圏の佐原にも幕府から河岸問屋公認と運上金賦課がなされ、対応に苦慮したことが忠敬自身により「佐原邑河岸一件」に記録されている。忠敬は天明元年(1781)名主に任じられ、その後領主の旗本津田氏から名字帯刀を許された。その間、浅間山の噴火や大飢饉に直面したが、堅実に家業を発展させて財を蓄え、かつ村の飢饉対策や貧民救済にも力を尽くした。寛政 6 年(1794)領主から隠居を許され家業を長男景敬に継承すると、忠敬は翌年江戸深川へ居を移し 50 歳にして 31 歳の幕府天文方高橋至時に入門し、まさに第二の人生を開始する。

2 伊能忠敬記念館・旧宅の展示と忠敬の偉業

記念館内の常設展示は、平成 22 年(2010)に国宝指定された 2,345 点に及ぶ「伊能忠敬関係資料」を中心とし、忠敬 50 歳までの前半生を紹介した「佐原時代」、隠居してからの勉学と全国測量の行程を紹介した「全国測量」、伊能図の数々を紹介する「伊能図の完成」および映像ブースに分かれている。前項に著した忠敬の前半生やその後の偉業に大きく寄与した伊能家代々の史料、本人が蒐集した書籍などが「佐原時代」に展示されている。

忠敬が江戸に居を移し至時に師事した頃は渋川春海の貞享暦を改定した宝暦暦が用いられていたが、その精度は低く西洋天文学に基づく改暦が望まれており、幕府から改暦を命じられた高橋至時は間重富とともに寛政 10 年(1798)寛政暦を完成させた。この間忠敬は至時に天文学を教わりながら、暦で予測した日食・月食現象と実際の天体観測結果にずれが発生するのは地球の大きさが不明であることが原因であることを知り、測量に基づいて子午線 1 度の距離を明らかにするという大望を持つに至った。「全国測量」には、寛政 12 年(1800)閏 4 月 19 日に 55 歳で蝦夷地測量へ出立するまでの忠敬の活動と、文化 13 年(1816)まで 17 年 10 次に及ぶ全国測量の過程や測量器具・技術が展示解説されている。

伊能図はこれまでの震災・火災や戦災により多くが失われた。現存する貴重な大図・中

図・小図からそれぞれ数枚が選ばれ、「伊能図の完成」で定期的に展示替えされながら紹介されている。伊能図の真贋の見極めは、針突法による描画の痕跡である針穴の有無や地図同志をつなぎ合わせる符号であるコンパスローズなどによってなされ、美しい景観描写や機能的な地図記号と合わせて見どころとなっている。

国史跡伊能忠敬旧宅は、記念館より小野川を挟んで対岸に位置する。忠敬没後 200 年あまりの間に家業は廃れ持ち主も転々とし、建物も震災などにより改修や移築を重ねている。川に面した正門や土蔵造りの店舗、炊事場や書院、そして国宝「伊能忠敬関係資料」の多くが眠っていた土蔵などを見学することができる。

おわりに

今回の踏査では、千葉県香取・佐原・成田地域において、大和政権成立に欠かせない東国の役割や、近世経済発展の結果として成された在郷商人による国家的偉業、現代史に記録される社会問題の現状と課題解決プロセスの探究に有用な多くの資料を得ることができた。本報告は、とくに「近世の国家・社会の展開と画期」における「近世の庶民の生活と文化」の理解から「近代化の基盤の形成」への考察をテーマとした日本史探究の授業に生かすこと目的とした資料収集を内容とした。他のテーマも含め、本踏査に快く協力してくださった関係諸機関諸氏に改めてこの場をお借りし感謝申し上げたい。



① 伊能忠敬旧宅・炊事場



②旧宅・書院外観(中庭より)



③ 旧宅・伊能忠敬像(中庭)



④旧宅・土蔵